

課題1 地域医療の確保

(1) 医療提供体制の確保

現在の対応状況										今後の対応方向																																																																																																			
<p>① 被災地医療の確保</p> <p>・平成24年3月26日に仮設診療所の整備完了</p> <p>【仮設診療所整備数】</p> <table><tr><td>内科診療所</td><td>歯科診療所</td><td colspan="3">合計</td></tr><tr><td>19</td><td>14</td><td colspan="3">33</td></tr></table>										内科診療所	歯科診療所	合計			19	14	33			<p>・恒久施設への移転等に伴う仮設診療所の廃止（処分）</p>																																																																																									
内科診療所	歯科診療所	合計																																																																																																											
19	14	33																																																																																																											
<p>② 医療施設等の災害復旧支援</p> <p>・国の災害復旧事業や再生基金による診療機能回復事業により、被災した医療機関の施設の修繕や医療機器の再取得等、診療再開を支援</p> <p>【災害復旧支援施設数】 ※括弧内の数値は沿岸地域</p> <table><tr><td>病院</td><td>診療所</td><td>歯科診療所</td><td>看護師養成所</td><td>合計</td></tr><tr><td>20 (5)</td><td>43 (23)</td><td>38 (21)</td><td>2 (0)</td><td>103 (49)</td></tr></table>										病院	診療所	歯科診療所	看護師養成所	合計	20 (5)	43 (23)	38 (21)	2 (0)	103 (49)	<p>（平成25年度までで全て完了）</p>																																																																																									
病院	診療所	歯科診療所	看護師養成所	合計																																																																																																									
20 (5)	43 (23)	38 (21)	2 (0)	103 (49)																																																																																																									
<p>③ 医療施設等の移転・新築支援</p> <p>・被災した医療機関（市町村立含む）の移転新築による診療再開を支援</p> <p>[移転新築済施設数]</p> <p>内科診療所11施設、歯科診療所22施設（全て沿岸地域）</p> <p>【移転・新築支援対象施設数（復興計画期間）】 ※全て沿岸地域</p> <table><tr><td>病院</td><td>診療所</td><td>歯科診療所</td><td>合計</td></tr><tr><td>0</td><td>16</td><td>27</td><td>43</td></tr></table>										病院	診療所	歯科診療所	合計	0	16	27	43	<p>・平成28年度の整備状況は民間2件、市町村立1件</p> <p>・平成29年度は内科診療所4施設、歯科診療所3施設の支援を予定しており、うち陸前高田市立国保広田診療所が平成29年6月26日に移転新築済み</p>																																																																																											
病院	診療所	歯科診療所	合計																																																																																																										
0	16	27	43																																																																																																										
<p>④ 県医師会立診療所の支援</p> <p>・地域医療を確保するため、県医師会が陸前高田市に開設した診療所に対して、県は運営費を支援した。</p>										<p>・運営費支援は平成27年度末で完了。</p> <p>・平成28年度は解体撤去を支援。</p>																																																																																																			
<p>⑤ 薬局の災害復旧支援等</p> <p>・被災地の薬局設置（仮設薬局の設置、薬局の移転設置及び薬局の現地復旧）を支援</p>										<p>（平成25年度までで全て完了）</p>																																																																																																			
<p>⑥ 医療提供施設〔沿岸〕の被災・復旧状況（H29.9.30現在）</p> <p>・沿岸地域の被災施設数、事業継続・再開の状況は次のとおり。なお、災害復旧費補助金、地域医療再生基金を活用した支援のほか、自己資金等による継続・再開等を含み、医療提供施設に係る被災地全体の状況を表したもの。</p>																																																																																																													
<table><tr><th rowspan="3">種別</th><th rowspan="3">震災前施設数 (a)</th><th rowspan="3">被災施設数(b) (=e+f+g+h)</th><th colspan="3">継続・再開</th><th rowspan="3">再開見込 (f)</th><th rowspan="3">廃止（見込含む） (g)</th><th rowspan="3">未定 (h)</th><th colspan="2">継続・再開率（%）</th><th rowspan="3">震災外の 廃止施設数 (i)</th><th rowspan="3">新規 施設数 (j)</th><th rowspan="3">震災後 施設数 (仮設含） (k) (=a-b+e-i+j)</th><th rowspan="3">震災前の 施設数に 対する割合（仮設含） (k/a)</th></tr><tr><th rowspan="2">自院 (c)</th><th rowspan="2">仮設等 (d)</th><th rowspan="2">計 (e)</th><th rowspan="2">仮設除 c/b*100</th><th rowspan="2">仮設含 e/b*100</th></tr><tr></tr><tr><td>病院</td><td>19</td><td>13</td><td>12</td><td>1</td><td>13</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>92.3</td><td>100.0</td><td>0</td><td>0</td><td>19</td><td>100.0</td></tr><tr><td>診療所</td><td>112</td><td>54</td><td>36</td><td>6</td><td>42</td><td>0</td><td>12</td><td>0</td><td>66.7</td><td>77.8</td><td>8</td><td>10</td><td>102</td><td>91.1</td></tr><tr><td>歯科診療所</td><td>109</td><td>60</td><td>46</td><td>3</td><td>49</td><td>0</td><td>11</td><td>0</td><td>76.7</td><td>81.7</td><td>8</td><td>3</td><td>93</td><td>85.3</td></tr><tr><td>薬局</td><td>100</td><td>53</td><td>37</td><td>0</td><td>37</td><td>0</td><td>16</td><td>0</td><td>69.8</td><td>69.8</td><td>18</td><td>32</td><td>95</td><td>95.0</td></tr><tr><td>計</td><td>340</td><td>180</td><td>131</td><td>10</td><td>141</td><td>0</td><td>39</td><td>0</td><td>72.8</td><td>78.3</td><td>34</td><td>45</td><td>312</td><td>91.8</td></tr></table> <p>※「復旧率（再開率）」は、被災医療機関の復旧（継続を含む）率であること。</p>															種別	震災前施設数 (a)	被災施設数(b) (=e+f+g+h)	継続・再開			再開見込 (f)	廃止（見込含む） (g)	未定 (h)	継続・再開率（%）		震災外の 廃止施設数 (i)	新規 施設数 (j)	震災後 施設数 (仮設含） (k) (=a-b+e-i+j)	震災前の 施設数に 対する割合（仮設含） (k/a)	自院 (c)	仮設等 (d)	計 (e)	仮設除 c/b*100	仮設含 e/b*100	病院	19	13	12	1	13	0	0	0	92.3	100.0	0	0	19	100.0	診療所	112	54	36	6	42	0	12	0	66.7	77.8	8	10	102	91.1	歯科診療所	109	60	46	3	49	0	11	0	76.7	81.7	8	3	93	85.3	薬局	100	53	37	0	37	0	16	0	69.8	69.8	18	32	95	95.0	計	340	180	131	10	141	0	39	0	72.8	78.3	34	45	312	91.8
種別	震災前施設数 (a)	被災施設数(b) (=e+f+g+h)	継続・再開			再開見込 (f)	廃止（見込含む） (g)	未定 (h)	継続・再開率（%）		震災外の 廃止施設数 (i)	新規 施設数 (j)	震災後 施設数 (仮設含） (k) (=a-b+e-i+j)	震災前の 施設数に 対する割合（仮設含） (k/a)																																																																																															
			自院 (c)	仮設等 (d)	計 (e)				仮設除 c/b*100	仮設含 e/b*100																																																																																																			
病院	19	13	12	1	13	0	0	0	92.3	100.0	0	0	19	100.0																																																																																															
診療所	112	54	36	6	42	0	12	0	66.7	77.8	8	10	102	91.1																																																																																															
歯科診療所	109	60	46	3	49	0	11	0	76.7	81.7	8	3	93	85.3																																																																																															
薬局	100	53	37	0	37	0	16	0	69.8	69.8	18	32	95	95.0																																																																																															
計	340	180	131	10	141	0	39	0	72.8	78.3	34	45	312	91.8																																																																																															

(2) 医療従事者の確保・定着

現在の対応状況										今後の対応方向				
<p>○ 医学部を志す高校生や医師奨学生を対象に、地域医療や被災地での医療活動への関心を高めてもらうためのセミナーの開催。</p> <p>○ 新規奨学生向けサマーガイダンスを平成29年7月31日に実施。</p> <p>○ 看護学生を対象にした就業体験研修のセミナーを実施。</p> <p>○ 医学部に入学した学生に対して修学資金の貸付を行い、沿岸地域を始めとする県立、市町村立医療機関の医師不足を解消。</p>										<p>○ 平成29年度も、高校生・医師奨学生を対象としたセミナーの開催や、医学部に入学した学生に対する修学資金の貸付などの取組みを継続して実施し、医師確保を図る。</p> <p>○ 平成29年度は、中学生向けの医学部進学セミナーも開催を予定しており、医師を志す人材の育成に、より一層努める。</p>				

課題2 地域における高齢者や障がい者等への支援																																															
(1) 応急仮設住宅地域における介護・福祉サービス拠点の運営支援																																															
現在の対応状況				今後の対応方向																																											
<div>高齢者等サポート拠点・グループホーム型仮設施設の運営支援等</div> <div>○ 高齢者等サポート拠点 (H29.9.30現在)</div> <div>・ 計画:9市町村 28か所 ・ 整備済:9市町村 28か所</div> <div>・ 運営中:7市町 20か所</div> <div>○ グループホーム型仮設施設 (H29.9.30現在)</div> <div>・ 計画:4市町 12か所 ・ 整備済:4市町村 12か所</div> <div>・ 運営中:1町 3か所</div> <div>【平成29年度実施状況】(H29.9.30現在)</div> <div>○ 見守り支援員への研修</div> <div>・ 基礎研修 2回(陸前高田会場、釜石会場)</div> <div>・ 分野別研修</div> <div>Ⅰ 対人支援の基本 (釜石会場、盛岡会場)</div> <div>Ⅱ 支援を必要とする要援護者への理解と支援 (釜石会場、盛岡会場)</div>				<div>・ 応急仮設住宅から災害公営住宅等への移行期に当たり、よりきめの細かい見守りが必要となることから、引き続き見守り支援員の資質の維持・向上を図るための研修を実施していく。</div> <div>・ 見守り支援員の経験に応じた資質向上のための研修を体系的に実施する。</div> <div>※見守り支援員(サポート拠点等スタッフ)</div> <div>応急仮設住宅入居者への見守り、生活支援を行う支援員(市町村設置)のこと。</div> <div>【平成29年度実施予定】</div> <div>○見守り支援員への研修</div> <div>・ 分野別研修</div> <div>Ⅲ とともに支えあう地域づくり 釜石会場、盛岡会場</div> <div>Ⅳ 認知症の人への支援の実際 釜石会場、盛岡会場</div>																																											
(2) 介護予防や介護・障がい福祉サービスの充実等																																															
現在の対応状況				今後の対応方向																																											
<div>① 介護予防の推進・生きがいづくり</div> <div>居住環境の変化による高齢者の心身機能の低下を防止するため、次の事業を実施</div> <div>・ リハビリテーション活動の支援</div> <div>・ 地域包括ケアシステムの構築支援</div> <div>・ 生活不活発病予防や市町村の介護予防に係る取組の支援</div> <div>【介護予防教室等の実施状況 H29.9月末現在】</div> <table><tr><td></td><td colspan="7">実施回数</td></tr><tr><td></td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td></tr><tr><td>介護予防教室</td><td>32</td><td>61</td><td>92</td><td>224</td><td>178</td><td>96</td><td>46</td></tr><tr><td>ふれあい運動教室</td><td>50</td><td>120</td><td>120</td><td>120</td><td>121</td><td>132</td><td>56</td></tr><tr><td>合計</td><td>82</td><td>181</td><td>212</td><td>344</td><td>299</td><td>228</td><td>102</td></tr></table> <div>【ふれあい運動サポーターフォローアップ研修の実施】</div> <div>宮古市(9/29)、合計受講者数97人</div>					実施回数								H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	介護予防教室	32	61	92	224	178	96	46	ふれあい運動教室	50	120	120	120	121	132	56	合計	82	181	212	344	299	228	102	<div>・ 応急仮設住宅及び災害公営住宅における高齢者の孤立化の防止と、それによる生活不活発病や認知症への早期の対応に向けた市町村の取組を継続して支援する。</div> <div>・ 被災者の分散、少数化に対応するため、これまで以上にきめの細かい支援を要することから、被災地で実施される介護予防教室やサロンの取組を継続して支援する。</div> <div>・ 新たな地域コミュニティの形成や被災者相互の見守り体制を強化するため、地域住民が主体的に活動する介護予防等を目的とした自主活動グループの育成に取り組む。</div> <div>・ 「被災地地域包括ケア支援事業」、「被災地高齢者ふれあい交流促進事業」、「被災地高齢者リハビリテーション支援事業」の継続実施により引き続き支援する。</div> <div>【ふれあい運動サポーター養成講座の実施予定】</div> <div>宮古市、釜石市、大船渡市、岩泉町、山田町の5市町で開催予定。</div> <div>【ふれあい運動サポーターフォローアップ研修の実施予定】</div> <div>大船渡市で開催予定。</div>			
	実施回数																																														
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																								
介護予防教室	32	61	92	224	178	96	46																																								
ふれあい運動教室	50	120	120	120	121	132	56																																								
合計	82	181	212	344	299	228	102																																								
<div>② 仮設住宅からの移行期における見守り・支援体制の構築への支援</div> <div>仮設住宅、災害公営住宅の高齢者及び障がい者等が安心して暮らすことができるよう、以下の研修を通じて各市町村が行う見守り・支援体制整備への支援を行う。</div> <div>【平成29年度実施状況】</div> <div>○ 市町村別事例検討会</div> <div>久慈市9/25</div> <div>○ 仮設住宅等からの移行期研修 仮設住宅居住者編</div> <div>釜石市9/19、陸前高田市9/20</div> <div>○ 住民向け研修</div> <div>山田町8/1、陸前高田市8/2</div>				<div>・ 被災市町村の復興の進捗状況にあわせたコミュニティ形成等に係る研修を実施し、市町村が様々な状況の被災者に対応できるよう支援を行う。</div> <div>【平成29年度実施予定】</div> <div>○ 市町村別事例検討会</div> <div>8市町村で開催予定。</div> <div>○ 仮設住宅等からの移行期研修 災害公営住宅編</div> <div>釜石市10/18、山田町10/19</div> <div>○ 住民向け研修</div> <div>4市町村で開催予定。</div>																																											
<div>③介護基盤の整備</div> <div>第6期介護保険事業支援計画等に基づく特養等施設整備の推進(沿岸被災市町村関係)</div> <div>H29整備状況</div> <div>・ 認知症グループホーム 1町 1施設</div> <div>・ 小規模多機能型居宅介護 1町 1施設</div>				<div>・ 第6期介護保険事業支援計画(H27～29)により、着実に整備されるよう支援していく。</div>																																											
<div>④介護人材の確保</div> <div>被災地において不足している介護職員の確保に向けた取組を実施。</div> <div>・ 新規人材の確保や潜在有資格者の掘り起し等を行うため、県内4圏域に7人(うち沿岸3人、県北1人)の「キャリア支援員」を市社協等へ配置している。</div> <div>・ 新規採用職員の住宅確保及び赴任に要する経費に対する補助事業を実施している。(平成29年9月30日現在 赴任旅費補助0名)</div> <div>・ 被災地サポート拠点に勤務する生活支援相談員等に介護の資格を取得させ、介護分野への就業を促す委託事業を実施している。(平成29年9月30日現在 1人)</div> <div>・ 介護事業所の労働環境の整備・改善を促進するための管理者向けセミナーを実施している。(盛岡市8/24、久慈市8/25)</div>				<div>・ 今後も引き続き、関係団体等と協議・連携しながら人材の確保・定着に向けた取組を進めていく。</div> <div>【平成29年度管理者向けセミナー実施予定】</div> <div>11/1奥州市、11/2大船渡市</div>																																											

(2) 介護予防や介護・障がい福祉サービスの充実等

現在の対応状況	今後の対応方向																			
<div>⑤ 障がい者福祉サービス</div> <div>・ 障がい者就労支援振興センターによる支援対象を沿岸12市町村の障がい者就労支援事業所に重点化し、販路拡大、製品開発等の支援を実施。</div> <div>【H29計画】 就労支援事業所等への専門アドバイザー派遣 29回 事業所研修実施 12回</div> <div>【障がい者就労支援振興センターの活動実績(H29.9月末現在)】（単位:回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td>就労支援事業所等への専門アドバイザー派遣</td><td>27</td><td>24</td><td>13</td></tr><tr><td>事業所研修実施</td><td>12</td><td>15</td><td>1</td></tr></table>	区 分	H27	H28	H29	就労支援事業所等への専門アドバイザー派遣	27	24	13	事業所研修実施	12	15	1	<div>・ 専門アドバイザー派遣や研修の実施による支援を継続して行う。</div>							
区 分	H27	H28	H29																	
就労支援事業所等への専門アドバイザー派遣	27	24	13																	
事業所研修実施	12	15	1																	
<div>⑥ 被災地発達障がい児支援</div> <div>・ 発達障がい沿岸センターを通じた障がい児への療育支援及び発達障がい児・者の相談支援、関係機関の助言等を実施。</div> <div>【発達障がい沿岸センターの活動実績(H29.9月末現在)】 委託先:(社福)岩手県社会福祉事業団</div> <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="3">件数(延べ)</th></tr><tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td>個別支援(相談支援等)</td><td>593</td><td>763</td><td>215</td></tr><tr><td>関係施設及び関係機関に対する普及啓発及び研修(研修の企画、共催等)</td><td>23</td><td>24</td><td>13</td></tr><tr><td>関係施設・関係機関等の連携に係る活動(連絡協議会等)</td><td>156</td><td>163</td><td>101</td></tr></table>	区分	件数(延べ)			H27	H28	H29	個別支援(相談支援等)	593	763	215	関係施設及び関係機関に対する普及啓発及び研修(研修の企画、共催等)	23	24	13	関係施設・関係機関等の連携に係る活動(連絡協議会等)	156	163	101	<div>・ 当面、個別相談に対応しながら、地域で発達障がい児・者への対応が可能となるよう、地域全体での支援体制の充実をめざし、関係機関への支援の重点化を図る。</div> <div>・ 具体的には、地元保健師、学校関係者、幼稚園・保育園職員等を対象とした研修の実施、ケース検討会での助言等の間接支援に一層力を入れる。</div>
区分		件数(延べ)																		
	H27	H28	H29																	
個別支援(相談支援等)	593	763	215																	
関係施設及び関係機関に対する普及啓発及び研修(研修の企画、共催等)	23	24	13																	
関係施設・関係機関等の連携に係る活動(連絡協議会等)	156	163	101																	

(2) 介護予防や介護・障がい福祉サービスの充実等

現在の対応状況	今後の対応方向				
<p>被災した施設の修繕、移転整備及び備品等の再取得を支援</p> <p>① 高齢者福祉施設(入居・居住系施設)</p> <ul style="list-style-type: none">廃止した1施設(野田村:GH)を除き、被災施設はH26年度までにすべて復旧、再開した。 <p>【入所施設定員状況(H29. 9.30現在)】</p> <table><tr><th>震災前</th><th>現状</th></tr><tr><td>3,769人</td><td>4,496人</td></tr></table>	震災前	現状	3,769人	4,496人	<ul style="list-style-type: none">沿岸被災地においては介護人材不足が特に深刻となっていることから、介護事業者及び事業者団体等と連携して、確保・定着に取り組んでいく。
震災前	現状				
3,769人	4,496人				
<p>② 保育所・児童館等</p> <ul style="list-style-type: none">H27.3.20工事契約 唐丹児童館・唐丹学童育成クラブH27.6.19工事契約 高田保育所 (H28.5.6保育開始、H28.6.1から認定こども園として開所)H27.6.25工事契約 津軽石保育所・田老保育所(H28.4.1開所)H27.6.26工事契約 鵜住居児童館・鵜住居学童育成クラブ(H29.3.27開所)H27.6.24工事契約 越喜来保育所 (H28.11.1から認定こども園として開所)H29年度工事着工予定 今泉保育所	<ul style="list-style-type: none">施設の復旧に向け、事業進捗の把握に努めながら、市町村の支援に取り組む。				
<p>③ 社会福祉施設〔沿岸〕の被災・復旧状況(H29. 9. 30現在)</p> <ul style="list-style-type: none">沿岸地域の被災施設数、事業継続・再開の状況は次のとおり。なお、災害復旧費補助金、各種基金を活用した支援のほか、自己資金等による継続・再開等を含み、社会福祉施設に係る被災地全体の状況を表したもの。					

種別	震災前施設数 (a)	被災施設数(b) (=e+f+g+h)	継続・再開			再開見込(f)	廃止(見込含む)(g)	未定(h)	継続・再開率(%)		震災外の休廃止施設数(i)	新規施設数(j)	震災後施設数 (仮設含)(k) (=a-b+e-i+j)	震災前の施設数に対する割合(仮設含) (k/a)
			自施設(c)	仮設等(d)	計(e)				仮設除 c/b*100	仮設含 e/b*100				
高齢者福祉施設	100	34	33	0	33	0	1	0	97.1	97.1	4	47	142	142.0
障がい者(児)福祉施設	62	31	31	0	31	0	0	0	100.0	100.0	0	0	62	100.0
児童福祉施設	200	59	49	7	56	1	1	1	83.1	94.9	7	0	190	95.0
保育所	95	34	33	0	33	1	0	0	97.1	97.1	1	0	93	97.9
へき地保育所	1	1	0	0	0	0	1	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0
児童館	36	4	2	1	3	0	0	1	50.0	75.0	6	0	29	80.6
放課後クラブ	62	14	9	5	14	0	0	0	64.3	100.0	0	0	62	100.0
子育て拠点	6	6	5	1	6	0	0	0	83.3	100.0	0	0	6	100.0
計	362	124	113	7	120	1	2	1	91.1	96.8	11	47	394	108.8

※ 「高齢者福祉施設」は、特養、老健、認知症高齢者GH、小規模多機能及び養護であること。

課題3 被災者の健康の維持・増進

現在の対応状況	今後の対応方向																																																																																																												
<div>① 被災地健康支援事業の評価検討</div> <div>ア 岩手県被災地健康支援事業運営協議会の設置</div> <div>・被災地健康支援事業運営協議会の開催(9/21開催)</div> <div>イ 沿岸4圏域における健康支援事業情報交換会</div> <div>各圏域にて実施。</div>	<div>・被災者の健康状態の分析及び健康支援対策の検討を継続実施する。</div> <div>・沿岸4圏域において被災者の健康支援に係る課題・対応策の検討を継続実施する。</div>																																																																																																												
<div>② 応急仮設住宅入居者等への健康支援</div> <div>ア 住民の自主的な健康づくり活動の展開</div> <div>被災者の自主的な健康づくり活動を展開するために、健康に関する学習会や健康調理教室等を実施。</div> <div>・平成29年度実施市町村 2市町村</div> <div>・平成29年9月末現在 10回実施(陸前高田市、大槌町)</div> <div>イ 応急仮設住宅集会所等での健康相談、口腔ケア活動等</div> <div>応急仮設住宅及び災害公営住宅集会所等において定期的に健康相談や栄養相談、口腔ケア活動等を実施し、要支援者については、個別に健康支援を実施。</div> <div>【健康相談等の活動状況(H29.9月末現在)】</div> <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2"></th><th colspan="7">実施箇所数</th><th colspan="7">相談者数(人)</th></tr><tr><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td rowspan="2">健康相談・健康教室等</td><td>応急仮設住宅</td><td>1,504</td><td>1,552</td><td>1,523</td><td>1,057</td><td>884</td><td>704</td><td>154</td><td>5,403</td><td>7,976</td><td>8,473</td><td>5,903</td><td>4,404</td><td>3,072</td><td>511</td></tr><tr><td>災害公営住宅</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>77</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>472</td></tr><tr><td rowspan="2">口腔ケア活動</td><td>応急仮設住宅</td><td>244</td><td>237</td><td>255</td><td>143</td><td>197</td><td>162</td><td>4</td><td>2,022</td><td>2,434</td><td>2,371</td><td>801</td><td>777</td><td>509</td><td>4</td></tr><tr><td>災害公営住宅</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>1,748</td><td>1,789</td><td>1,778</td><td>1,200</td><td>1,081</td><td>866</td><td>237</td><td>7,425</td><td>10,410</td><td>10,844</td><td>6,704</td><td>5,181</td><td>3,581</td><td>991</td></tr></table>			実施箇所数							相談者数(人)							H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	健康相談・健康教室等	応急仮設住宅	1,504	1,552	1,523	1,057	884	704	154	5,403	7,976	8,473	5,903	4,404	3,072	511	災害公営住宅							77							472	口腔ケア活動	応急仮設住宅	244	237	255	143	197	162	4	2,022	2,434	2,371	801	777	509	4	災害公営住宅							2							4	合計		1,748	1,789	1,778	1,200	1,081	866	237	7,425	10,410	10,844	6,704	5,181	3,581	991	<div>・受託者や市町村等と調整しながら住民の自主的な健康づくり活動の支援を継続実施する。</div> <div>・受託者や市町村等と調整しながら、応急仮設住宅及び災害公営住宅集会所等において健康相談や栄養指導、口腔ケア活動等を継続実施する。</div>
				実施箇所数							相談者数(人)																																																																																																		
	H23	H24		H25	H26	H27	H28	H29	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																														
健康相談・健康教室等	応急仮設住宅	1,504	1,552	1,523	1,057	884	704	154	5,403	7,976	8,473	5,903	4,404	3,072	511																																																																																														
	災害公営住宅							77							472																																																																																														
口腔ケア活動	応急仮設住宅	244	237	255	143	197	162	4	2,022	2,434	2,371	801	777	509	4																																																																																														
	災害公営住宅							2							4																																																																																														
合計		1,748	1,789	1,778	1,200	1,081	866	237	7,425	10,410	10,844	6,704	5,181	3,581	991																																																																																														
<div>ウ 被災地市町村が実施する健康支援対策への支援</div> <div>特定健診非対象者への実施及び検査項目の追加実施や、被災者の健康の維持・増進のための健康支援活動、健康支援に係る保健師等の人材確保に係る経費の市町村への補助事業の実施。</div>	<div>・市町村が実施する健康支援対策への支援を継続して実施する。</div>																																																																																																												

課題4 被災者のこころのケアの推進

現在の対応状況	今後の対応方向														
<div>① こころのケアセンター</div> <div>・きめ細かなこころのケアを継続的、長期的に行うための「岩手県こころのケアセンター」を岩手医科大学内に設置するとともに、「地域こころのケアセンター」を沿岸部の合同庁舎内等に設置。</div> <div>【活動実績(H29.8月末現在)】(※「震災こころの相談室」の件数を含む)</div> <table><tr><th colspan="2">相談延件数</th></tr><tr><td>H24実績</td><td>7,444</td></tr><tr><td>H25実績</td><td>10,201</td></tr><tr><td>H26実績</td><td>10,747</td></tr><tr><td>H27実績</td><td>11,613</td></tr><tr><td>H28実績</td><td>9,035</td></tr><tr><td>H29実績</td><td>3,643</td></tr></table>	相談延件数		H24実績	7,444	H25実績	10,201	H26実績	10,747	H27実績	11,613	H28実績	9,035	H29実績	3,643	<div>○ 今後も被災者を取り巻く環境の変化等に対応したこころのケアが必要となるため、市町村、関係機関からの要請等に応じ、次の活動を実施していく。</div> <div>・被災者支援(訪問等による相談支援活動)</div> <div>・支援者支援(支援者のメンタルヘルスケアに対する支援、市町村・保健所事業への参画・協働による支援)</div> <div>・普及啓発(住民へのこころのケアに関する講演等)</div> <div>・人材育成(専門職への研修、ゲートキーパー等のメンタルヘルスを理解する者の養成)</div> <div>○ 市町村、関係機関・団体との情報共有等を進め、連携を強化する。</div>
相談延件数															
H24実績	7,444														
H25実績	10,201														
H26実績	10,747														
H27実績	11,613														
H28実績	9,035														
H29実績	3,643														
<div>② 「震災こころの相談室」の設置</div> <div>・4つの地域こころのケアセンターにおいて、沿岸7市町村に、相談や診察を行う「震災こころの相談室」を開催(週1回)。</div> <div>【活動実績(H29.8月末現在)】</div> <table><tr><th colspan="2">相談延件数</th></tr><tr><td>H24実績</td><td>1,294</td></tr><tr><td>H25実績</td><td>1,573</td></tr><tr><td>H26実績</td><td>1,354</td></tr><tr><td>H27実績</td><td>1,761</td></tr><tr><td>H28実績</td><td>1,415</td></tr><tr><td>H29実績</td><td>659</td></tr></table>	相談延件数		H24実績	1,294	H25実績	1,573	H26実績	1,354	H27実績	1,761	H28実績	1,415	H29実績	659	<div>・沿岸7市町村に設置している「震災こころの相談室」での相談対応を継続する。</div>
相談延件数															
H24実績	1,294														
H25実績	1,573														
H26実績	1,354														
H27実績	1,761														
H28実績	1,415														
H29実績	659														

課題5 要保護児童等への支援																											
現在の対応状況				今後の対応方向																							
<div>① 被災孤児・遺児の人数(発災時、県内居住児童数)</div> <table><tr><td>孤児</td><td>遺児</td><td>合計</td></tr><tr><td>94人</td><td>489人</td><td>583人</td></tr></table>				孤児	遺児	合計	94人	489人	583人	<div>・被災孤児・遺児の状況把握を継続実施。</div> <div>・児童相談所による被災孤児に対する情報提供、里親に対する訪問支援等の実施。</div> <div>・被災孤児を養育する里親等を対象に宮古、釜石、大船渡の三地区で、概ね月1回程度、里親サロン等を実施。</div> <div>・遺児家庭支援専門員による被災遺児・ひとり親家庭に対する支援を継続実施。</div> <div>・いわての学び希望基金について年3回(7月、11月、3月)の定例給付。</div> <div>・いわてこどもケアセンター等において子どもの心のケアを継続して実施。</div> <div>・医療スタッフによる予約待ち患者への受診前相談を実施。</div> <div>・東日本大震災いわて子ども支援センターにおいて、被災地の児童への遊びの支援など被災児童支援を継続して実施。</div>																	
孤児	遺児	合計																									
94人	489人	583人																									
<div>② 被災孤児・里親支援</div> <div>・児童相談所による被災孤児に対する情報提供、里親に対する訪問支援等の実施。</div> <div>・県里親会に委託し、被災孤児を養育する里親等を対象に宮古、釜石、気仙の三地区で里親サロンを開催。</div>																											
<div>③ 被災遺児・ひとり親支援</div> <div>・広域振興局等へ遺児家庭支援専門員を配置し、市町村と連携しながら相談体制を確保し、訪問・電話で各種制度の利用を促進。</div>																											
<div>④ いわたの学び希望基金(未就学児童給付事業)</div> <div>・被災孤児・遺児を対象とした「いわての学び希望基金」の給付金を給付(未就学児5人に支給)。</div>																											
<div>⑤ 子どものこころのケア</div> <div>・「いわてこどもケアセンター」を岩手医科大学(矢巾町)に設置するとともに、沿岸三地区を巡回し、専門的なこころのケア(診療)を実施。</div> <div>(H29.9月末現在) 【診療日(完全予約制)】</div> <table><tr><td></td><td>開設回数</td><td>利用児童延数</td><td>・センター(矢巾町)</td></tr><tr><td>H25</td><td>340回</td><td>2,063人</td><td>月曜日～金曜日</td></tr><tr><td>H26</td><td>383回</td><td>4,013人</td><td>・巡回診療</td></tr><tr><td>H27</td><td>361回</td><td>4,620人</td><td>宮古地区 毎週木曜日</td></tr><tr><td>H28</td><td>378回</td><td>6,379人</td><td>釜石地区 毎週木曜日</td></tr><tr><td>H29</td><td>195回</td><td>3,821人</td><td>気仙地区 毎週月曜日</td></tr></table>					開設回数	利用児童延数	・センター(矢巾町)	H25	340回	2,063人	月曜日～金曜日	H26	383回	4,013人	・巡回診療	H27	361回	4,620人	宮古地区 毎週木曜日	H28	378回	6,379人	釜石地区 毎週木曜日	H29	195回	3,821人	気仙地区 毎週月曜日
	開設回数	利用児童延数	・センター(矢巾町)																								
H25	340回	2,063人	月曜日～金曜日																								
H26	383回	4,013人	・巡回診療																								
H27	361回	4,620人	宮古地区 毎週木曜日																								
H28	378回	6,379人	釜石地区 毎週木曜日																								
H29	195回	3,821人	気仙地区 毎週月曜日																								
<div>⑥ 被災児童に対する遊びの支援</div> <div>・東日本大震災いわて子ども支援センター(県社会福祉事業団)に、沿岸地域の児童の健全育成のための遊びの支援等の事業を委託。</div> <div>・遊びの支援実績(わんぱく広場) 13回 2,448人</div> <div>(H29.9月末現在)</div>																											

課題6 被災者の日常生活や災害時要援護者を支える取組の推進																														
(1) 応急仮設住宅等における支え合い体制の確立																														
現在の対応状況				今後の対応方向																										
<div>① 安否・見守り活動の推進</div> <div>・県社会福祉協議会及び19市町村社会福祉協議会に生活支援相談員を配置し、応急仮設住宅や災害公営住宅等の被災者に対する見守り・相談支援を実施。</div> <div>・災害公営住宅等への移行期を迎え、孤立防止の取組やコミュニティ形成支援、応急仮設住宅に残らざるを得ない方々に対するケアを並行して実施。</div> <div>【生活支援相談員配置実績(H29.9月末現在)】</div> <table><tr><td></td><td>計画人員</td><td>配置人員</td></tr><tr><td>生活支援相談員</td><td>186</td><td>155</td></tr></table> <div>【生活支援相談員活動実績(H29.4～H29.8)】</div> <div>(件)</div> <table><tr><td></td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td></tr><tr><td>のべ訪問</td><td>16,009</td><td>17,869</td><td>16,413</td><td>17,452</td><td>17,023</td></tr><tr><td>相談対応</td><td>4,106</td><td>4,059</td><td>4,193</td><td>4,148</td><td>4,264</td></tr></table>					計画人員	配置人員	生活支援相談員	186	155		4月	5月	6月	7月	8月	のべ訪問	16,009	17,869	16,413	17,452	17,023	相談対応	4,106	4,059	4,193	4,148	4,264	<div>・生活支援相談員による見守り活動や相談支援等を継続(H29:186名分の配置経費を措置)。</div> <div>・きめ細かな被災者支援を継続実施するため、優良取組事例の情報提供、養成・実践力強化を目的とした研修会を実施。</div> <div>・災害公営住宅移行期対策研修において、災害公営住宅入居者と受け入れ側地域住民との一体的なコミュニティ形成支援について働きかけていく。</div> <div>・被災地コミュニティ対策連携チームミーティング(復興局主催)等の場を通じ、庁内関係室課・関係団体等との情報共有・連携を図る。</div> <div>・県社協による「被災者実態調査研究」結果などを踏まえ、今後の支援の方向性、生活支援相談員のあり方等を検討。</div> <div>(調査対象:被災者2,270人、回答:1,520人)</div>		
	計画人員	配置人員																												
生活支援相談員	186	155																												
	4月	5月	6月	7月	8月																									
のべ訪問	16,009	17,869	16,413	17,452	17,023																									
相談対応	4,106	4,059	4,193	4,148	4,264																									

(2) 災害時における福祉の広域的な支援体制の構築	
現在の対応状況	今後の対応方向
<p>○ 岩手県災害福祉広域支援推進機構及び岩手県災害派遣福祉チームの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係団体の協力を得てH25年9月に推進機構を設置。 ・ H25～28年度の登録研修実施により研修修了者270名をチーム員登録、チーム数45チーム相当の派遣体制を整備。 ・ 協力施設等(チーム員の所属施設・法人)と協定を締結(83団体)。 ・ 熊本地震に対し本県チームを派遣し、熊本県益城町の避難所において要配慮者への支援を実施(4/28～5/21(21日間)、チーム5班延べ24名)。 ・ 台風第10号災害に対し本県チームを派遣し、岩泉町の避難所等において要配慮者への支援を実施(8/31、9/1～30、10/3、10/7(33日間)、チーム7班9チーム延べ58名)。 ・ チーム員登録研修を開催(6/24～25、受講者30名) ・ チーム検討部会を開催し、H28派遣結果について協議(7/28) ・ 県総合防災訓練にて、チーム活動訓練を実施(8/26) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チーム員、チーム数の増加やチーム員のスキル向上を図るためチーム員養成研修を実施(登録研修、スキルアップ研修)。 ・ 市町村、関係団体を対象として、チームの周知や災害時の要配慮者支援対策の充実を図るための「災害福祉地域研修会」を実施。 ・ 岩手県災害福祉広域支援推進機構会議の開催。 ・ 熊本地震及び台風第10号災害へのチーム派遣実績を評価・分析し、活動マニュアルや研修・訓練に反映させるなど、チーム派遣体制の充実・強化に取り組む。
(3) 災害ボランティア活動の促進	
現在の対応状況	今後の対応方向
<p>① 個人ボランティアの確保・受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害(復興)ボランティアの確保に向け、現地のボランティアニーズや宿泊先等に関する情報発信、ボランティアの受入調整等を実施(平成29年9月末までに、県内ボランティアセンターにおいて延べ約55万2千人以上のボランティアを受入調整)。 <hr/> <p>② 「岩手県防災ボランティア活動推進指針」の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災津波等の成果・課題を踏まえ、今後の災害に備えた取組の方向性を示し、関係機関・団体が認識を共有して、官民協働で活発かつ効率的な防災ボランティア活動が展開されるようH26年3月に指針を策定。 ・ 「岩手県防災ボランティア支援ネットワーク」連絡会議を開催し、台風第10号災害への対応への振返り等を実施予定(H29.11.9)。 ・ 連絡会議の取組として、防災ボランティア活動に係る活動拠点や関係機関での資機材配備状況等について調査を実施予定(H29.11)。 ・ 台風第10号災害に際し、岩手県防災ボランティアネットワーク連携会議のメンバーが中心となって、被災地の災害ボランティアセンターの支援に係る役割分担を協議する等、同ネットワークが自律的に活動。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「岩手県防災ボランティア支援ネットワーク」連絡会議を開催し、引き続き関係機関・団体の連携を図る。 ・ 上記連絡会議が主催する研修会の開催により、防災ボランティア・支援団体の受入体制構築を図る。 ・ 防災ボランティア活動に係る活動拠点や関係機関での資機材配備状況等の調査結果を関係機関等に情報提供。 ・ 台風第10号災害でのボランティア活動の状況を踏まえ、発災時の円滑な活動が図られるよう「岩手県防災ボランティア活動推進指針」の改定について検討。